

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
スプリンターズステークス	別定	GI	中山	芝1200m	重想定	平坦	中荒れ	D

※文字色の意味

2018/9/30

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	血統	適性	能力	データ	ペース	総合	人気	印	結果	大駆け
1	ラインスピリット	武豊	スガノトウゲアポロ	スガノトウゲアポロ	トニービン	グレイソヴリン	A	D	D	E	D	D	13	消	3	10
2	ヒルノデイバロー	四位	マンハッタンカフェ	サンデーサイレンス	ゴフオージン	リポー	C	C	C	E	C	C	15	△6	9	6
3	ワンスインナムーン	石橋脩	アドマイヤムーン	スガノトウゲアポロ	ヘクタープロテクター	スガノトウゲアポロ	A	B	B	C	B	B	3	○	6	-3
4	スノードラゴン	大野	アドマイヤコジーン	グレイソヴリン	タヤスツヨシ	サンデーサイレンス	C	B	D	E	D	D	14	消	15	-1
5	アレスパローズ	藤岡佑	ディープインパクト	サンデーサイレンス	トニービン	グレイソヴリン	D	C	B	E	C	C	6	△4	14	-8
6	ダイメイプリンセス	秋山	キングヘイロー	リファール	ダンスインザダーク	サンデーサイレンス	B	B	B	C	B	B	10	△1	4	6
7	キャンベルジュニア	田辺	エンコスタデラゴ	ノーザンダンサー	リダウトツヨイス	デインヒル	B	C	C	D	C	C	12	△2	8	4
8	ファインニードル	川田	アドマイヤムーン	スガノトウゲアポロ	マカオ	スティーヴン	A	B	A	A	A	A	1	◎	1	0
9	ラブカンブー	和田	ショウナンカンブ	プリンスリーギフト	マイネルラヴ	スガノトウゲアポロ	B	C	B	E	B	C	11	△5	2	9
10	レッツゴードンキ	岩田	キングカメハメハ	キングマンボ	マーベラスサンデー	サンデーサイレンス	B	B	C	C	C	C	4	△3	5	-1
11	セイウンコウセイ	池添	アドマイヤムーン	スガノトウゲアポロ	カボテ	シアトルスルー	A	A	B	C	B	B	8	▲	12	-4
12	ナックビーナス	モレイラ	ダイワメジャー	サンデーサイレンス	モアザンレディ	ヘイロー	B	A	B	A	B	B	2	☆	7	-5
13	ティーハーフ	國分優	ストームングホーム	スガノトウゲアポロ	グリーンデザート	ダンジグ	B	C	D	E	D	D	16	消	11	5
14	ラッキーバブルズ	ブレブル	セブリング	ヘイロー	ヒューソネット	スガノトウゲアポロ	B	C	C	D	D	D	9	消	中止	
15	ムーンクエイク	ルメール	アドマイヤムーン	スガノトウゲアポロ	ホーリング	エタン	A	D	C	A	D	D	7	消	13	-6
16	レッドファルクス	戸崎圭	スガノトウゲアポロ	スガノトウゲアポロ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	A	C	C	E	D	D	5	消	10	-5

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持)

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
<p>今年のスプリンターズステークスのポイントは展開と馬場に尽きるか。ワンスインナムーン、セイウンコウセイ、ラブカンブー、ナックビーナスと前走逃げた馬が揃ってはいるが、本当に何が何でも逃げなければいけないのはワンスインナムーンだけ。そのワンスインナムーンが同型の中でもっとも内の枠に入りましたし、この馬があっさりとなを奪う展開が想像しやすいか。どの陣営、騎手もワンスインナムーンと競り合ってまではハナ争いはしないはずで、そうなれば案外隊列は落ち着いてここ数年のスプリンターズステークスと同じでそこまでの激流レースにはならない感じがします。</p> <p>そして問題は馬場ですが、日曜日は午後から関東地方に直撃との事で相当な馬場悪化は免れそうな感じ。と言ってもどこまで馬場が悪くなるのかは難しいところで、馬の能力が一切問われないような道悪適性だけが問われる馬場になってしまう可能性も。そうなるかと完全にカオスなレースになりそうですが、そこまで酷くはないとみて許容範囲の道悪馬場想定で予想を組み立てました。</p> <p>本命は許容範囲の馬場なら◎ファイニードルが堅軸。前走は明らかな叩き仕上げを完勝。スタート速くてどんな競馬もできるタイプ。揉まれても大丈夫な上に溜めればきっちり脚も使える。隊列を考えると絶対枠を引けたと言っていますし、ここはよほど台風で泥んこ馬場にならぬ限りは堅軸と言えるのではないだろうか。</p> <p>※日曜の雨量詳細が出て予想以上に降りそうならば◎セイウンコウセイにする予定です。</p>

REVIEW
<p>ワンスインナムーンが逃げて馬場を考えればそここのミドルペース。それでも後ろが差せない馬場になっており、2~3番手につけたラブカンブーとラインスピリットが粘りこむような展開に。そんな中で1頭だけ差してきたファイニードルは能力が違ったという感じだ。</p> <p>ファイニードルにしてももう5歳の秋。ラブカンブーはそこそ期待できそうだが、それ以外に新興勢力が全く見られない状況。今後この路線の低レベルな戦国時代は続きそうだ。</p>

血統						
<p>ミスプロ系の血を持つ馬の活躍が目立ち、エンドスウィープやキングカメハメハの血を持っている馬の活躍が際立っています。特に父エンドスウィープ系の馬はスプリントGIで4連勝中。</p>						
適性						
<p>テンは下り坂で早くなるが、最後は坂が待ち受けるタフなコース。とにかく持久力があり、中山コースへの適性がありそうな馬を狙いたい。</p>						
データ						
<p>○4.5歳馬 △6.7.3歳 ×7歳以上の関西馬(0-0-0-16) △札幌で当白6番人気以下(0-0-5-22) ○前走キーンランド0(2-3-5-32) ×前走G2・G3で10着以下且つ当白7番人気以下(0-0-0-18) 同年のJRAの1400メートル以上のレース”における優勝経験の有無 ×前走と異なる騎手 0-0-5-57 0% 0% 8.1%</p>						
ペース						
<p>ワンスインナムーン以外はハナじゃなくてもOKというタイプ。枠順並びを見て極端には競り合わないか。道悪馬場では差しにくくなりそうで、ある程度前残りを想定したい。</p>						
危険な馬						
<p>レッドファルクス=近2走を見てもテンのスピードの衰えが顕著。もうこの距離ではついていけないはずで、その上で大外枠となると後ろをついて回るだけで終わると思います。大して人気も少ないが。</p>						
妙味大な馬						
<p>ファイニードル=前走は明らかな叩き仕上げを完勝。スタート速くてどんな競馬もできるタイプ。揉まれても大丈夫な上に溜めればきっちり脚も使える。隊列を考えると絶対枠を引けたと言っていますし、ここはよほど台風で泥んこ馬場にならぬ限りは堅軸。</p>						
穴馬						
<p>ダイメイプリンセス=直線巧者と見られているが普通に1200mでも通用する馬。ただ、前走を見ても脚が一瞬しか使えない印象で、今回はその脚をタイミングよく使えるかが鍵になりそう。穴としては面白そうだがこれ以上は評価できなかった。</p>						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>タイム</th> <th>上3F</th> <th>下3F</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1:08:03</td> <td>33</td> <td>35.3</td> </tr> </tbody> </table>	タイム	上3F	下3F	1:08:03	33	35.3
タイム	上3F	下3F				
1:08:03	33	35.3				
ラップタイム						
<p>11.7 - 10.3 - 11.0 - 11.3 - 11.5 - 12.5</p>						

Copyright (C) 2014 - KAZ
 All Rights Reserved.
 本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

